

厚生労働省
群馬労働局発表
令和2年4月28日

【照会先】

群馬労働局労働基準部健康安全課
課長 大村 悦男
地方産業安全専門官 品川 伸一
労働基準監督官 杉本 彩矢香
(電話) 027-896-4736

令和元年の労働災害発生状況について（確定） － 死傷者数、死亡者数ともに減少 －

1 令和元年の労働災害の発生状況（図表1から図表5）

群馬労働局管内（局長 丸山陽一）における休業4日以上¹の死傷者数は2,401人、そのうち死亡者数は11人となりました。

【前年と比較した特徴】

- ・死傷者数は**31人、1.3%減少**（全国平均では1.3%減少）、死亡者数は**9人、45.0%減少**（全国平均では7.0%減少）
- ・死傷者数の多い業種は製造業729人、続いて商業347人、運輸交通業313人
- ・死亡者数の多い業種は運輸交通業が5人、商業が3人、建設業は**記録で確認できる昭和46年以降初めて0人**
- ・死傷者数の多い事故の型別は転倒が529人、続いて墜落・転落、動作の反動・無理な動作
- ・死傷者数の年齢は50歳以上が49.7%（うち、60歳以上は26.5%）
- ・死傷者の被災時の経験年数は1年以下が31.7%、3年以下が48.6%

【対策】

労働災害は昭和54年の6,325人を最多に、以降減少し近年は2,000人台で増減を繰り返しています。第13次労働災害防止計画に基づき、更なる労働災害減少に向けて、労働災害が増加傾向にある業種等に対し、効果的かつ効率的な対策を推進します。

2 令和2年の労働災害の発生状況（図表6）

群馬労働局管内における休業4日以上¹の死傷者数は、1月から3月までの累計で414人、そのうち死亡者数は0人となっています。

【昨年同期と比較した特徴】

- ・死傷者数は**17人増加**（昨年同期は397人）
- ・死亡者数は**3人減少**（昨年同期は3人）
- ・業種別で見ると、死傷者数は**道路貨物運送業（49人→57人）**において**増加**、**小売業（49人→43人）**において**減少**

【対策】

道路貨物運送業において57人中「墜落・転落」が20人（35.0%）を占めています。第13次労働災害防止計画に基づき、引き続き、荷役作業の安全対策を推進します。

(1) 業種別の状況

ア 死傷者数が多い業種

業種別	死傷者数	前年同期	前年同期比増減数	増減率	全産業に占める割合	
製造業	729	792	-63	-8.0%	30.4%	
食料品	216	224	-8	-3.6%	製造業 に占め る割合	29.6%
金属製品	109	136	-27	-19.9%		15.0%
輸送用機械器具	99	102	-3	-2.9%		13.6%
建設業	237	270	-33	-12.2%	9.9%	
土木工事	67	65	2	3.1%	2.8%	
建築工事	139	163	-24	-14.7%	5.8%	
その他の建設	31	42	-11	-26.2%	1.3%	
運輸交通業	313	306	7	2.3%	13.0%	
道路貨物運送	289	292	-3	-1.0%	12.0%	
商業	347	325	22	6.8%	14.5%	
小売業	270	254	16	6.3%	11.2%	
保健衛生業	240	232	8	3.4%	10.0%	
社会福祉施設	183	175	8	4.6%	7.6%	
その他	518	492	26	5.3%	21.6%	
合計	2,401	2,432	-31	-1.3%	100.0%	

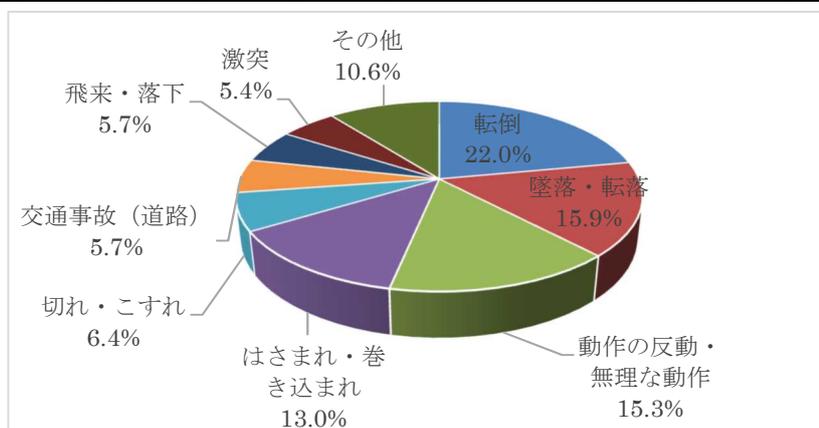
イ 死亡災害発生状況

業種	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
製造業	3	7	3	1
建設業	3	3	6	0
運輸交通業	2	3	3	5
農林業	1	2	3	1
商業	1	1	0	3
保健衛生業	0	0	1	0
接客娯楽業	1	1	1	0
その他	3	3	3	1
合計	14	20	20	11

(2) 事故の型別の状況

ア 全産業

業種	転倒	墜落・転落	動作の反動・無理な動作	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	交通事故(道路)	飛来・落下	激突	その他	合計
全産業	529	382	368	313	153	137	136	129	254	2,401
割合	22.0%	15.9%	15.3%	13.0%	6.4%	5.7%	5.7%	5.4%	10.6%	100.0%
前年増減比	5.0%	-3.3%	12.2%	-16.5%	-18.2%	-2.8%	3.0%	18.3%	-2.7%	-1.3%



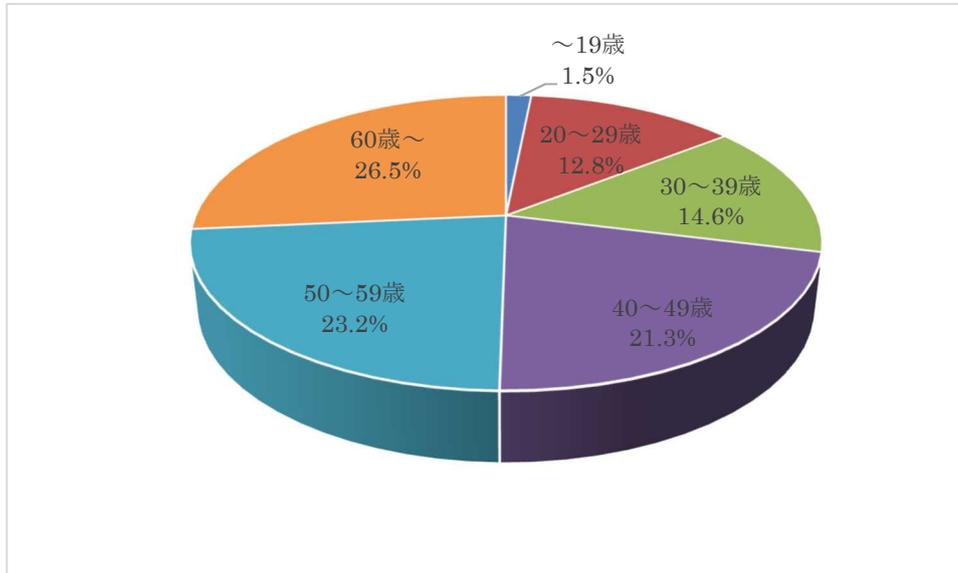
イ 死傷者数が多い業種

	転倒	墜落・転落	動作の反動・無理な動作	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	交通事故(道路)	飛来・落下	激突	その他	合計
製造業	115	78	94	181	68	9	64	37	83	729
割合	15.8%	10.7%	12.9%	24.8%	9.3%	1.2%	8.8%	5.1%	11.4%	100.0%
前年増減比	-18.4%	-6.0%	14.6%	-15.0%	-25.3%	80.0%	1.6%	15.6%	1.2%	-8.0%
建設業	25	77	16	31	23	5	17	15	28	237
割合	10.5%	32.5%	6.8%	13.1%	9.7%	2.1%	7.2%	6.3%	11.8%	100.0%
前年増減比	0.0%	-11.5%	-20.0%	-20.5%	0.0%	-44.4%	-22.7%	36.4%	-17.6%	-12.2%
運輸交通業	40	79	58	47	3	21	15	16	34	313
割合	12.8%	25.2%	18.5%	15.0%	1.0%	6.7%	4.8%	5.1%	10.9%	100.0%
前年増減比	-13.0%	-17.7%	61.1%	14.6%	-57.1%	16.7%	15.4%	-15.8%	13.3%	2.3%
道路貨物運送	31	78	43	53	3	19	15	16	31	289
割合	10.7%	27.0%	14.9%	18.3%	1.0%	6.6%	5.2%	5.5%	10.7%	100.0%
前年増減比	-31.1%	-13.3%	13.2%	47.2%	-57.1%	11.8%	15.4%	-11.1%	10.7%	-1.0%
商業	111	39	57	13	21	50	14	14	28	347
割合	32.0%	11.2%	16.4%	3.7%	6.1%	14.4%	4.0%	4.0%	8.1%	100.0%
前年増減比	60.9%	-2.5%	9.6%	-56.7%	-12.5%	-2.0%	16.7%	-22.2%	-3.4%	6.8%
小売業	94	27	45	6	16	43	8	10	21	270
割合	34.8%	10.0%	16.7%	2.2%	5.9%	15.9%	3.0%	3.7%	7.8%	100.0%
前年増減比	74.1%	-3.6%	2.3%	-70.0%	-20.0%	-6.5%	-20.0%	-9.1%	0.0%	6.3%
保健衛生業	82	12	79	3	5	6	2	19	32	240
割合	34.2%	5.0%	32.9%	1.3%	2.1%	2.5%	0.8%	7.9%	13.3%	100.0%
前年増減比	-6.8%	-7.7%	3.9%	-25.0%	-37.5%	0.0%	0.0%	171.4%	14.3%	3.4%
社会福祉施設	62	9	63	1	3	6	2	15	22	183
割合	33.9%	4.9%	34.4%	0.5%	1.6%	3.3%	1.1%	8.2%	12.0%	100.0%
前年増減比	-1.6%	28.6%	3.3%	-50.0%	-57.1%	20.0%	0.0%	150.0%	0.0%	4.6%

(3) 年齢別の状況

ア 全産業

業種	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳～	合計
全産業	37	308	350	512	558	636	2,401
割合	1.5%	12.8%	14.6%	21.3%	23.2%	26.5%	100.0%
前年増減比	-19.6%	2.0%	-0.6%	0.2%	-8.1%	3.6%	-1.3%

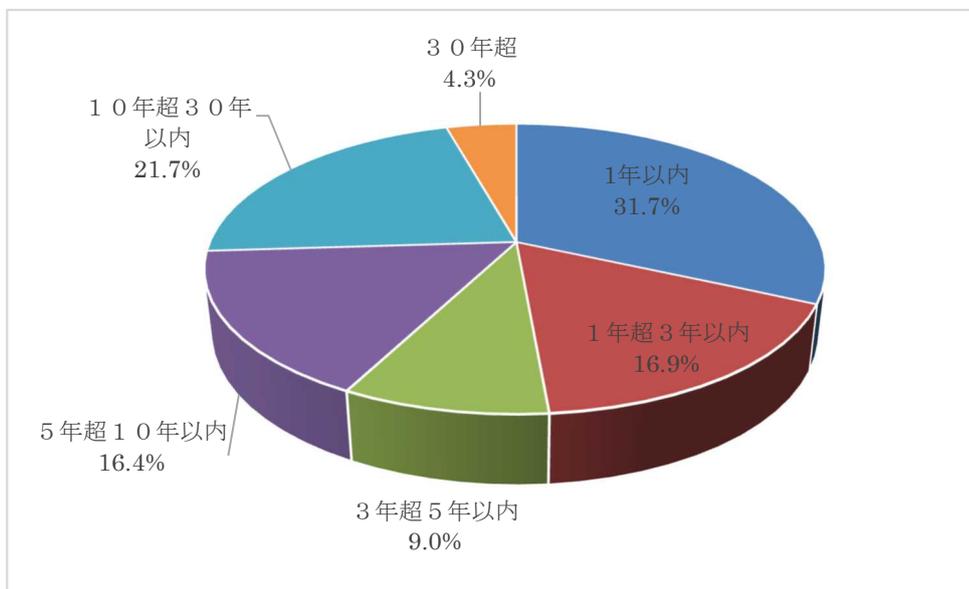


イ 死傷者が多い業種

	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳～	計
製造業	10	118	139	167	145	150	729
割合	1.4%	16.2%	19.1%	22.9%	19.9%	20.6%	100.0%
前年増減比	-23.1%	0.9%	-5.4%	-1.8%	-26.8%	2.0%	-8.0%
建設業	4	42	39	57	41	54	237
割合	1.7%	17.7%	16.5%	24.1%	17.3%	22.8%	100.0%
前年増減比	-33.3%	5.0%	-9.3%	1.8%	-6.8%	-33.3%	-12.2%
運輸交通業	1	23	38	97	93	61	313
割合	0.3%	7.3%	12.1%	31.0%	29.7%	19.5%	100.0%
前年増減比	0.0%	9.5%	31.0%	6.6%	-15.5%	13.0%	2.3%
道路貨物運送	1	21	36	93	87	51	289
割合	0.3%	7.3%	12.5%	32.2%	30.1%	17.6%	100.0%
前年増減比	0.0%	16.7%	24.1%	4.5%	-17.1%	2.0%	-1.0%
商業	5	38	39	60	94	111	347
割合	1.4%	11.0%	11.2%	17.3%	27.1%	32.0%	100.0%
前年増減比	-50.0%	-5.0%	-15.2%	-4.8%	17.5%	29.1%	6.8%
小売業	3	27	27	44	75	94	270
割合	1.1%	10.0%	10.0%	16.3%	27.8%	34.8%	100.0%
前年増減比	-62.5%	-15.6%	-20.6%	0.0%	15.4%	32.4%	6.3%
保健衛生業	1	24	26	43	72	74	240
割合	0.4%	10.0%	10.8%	17.9%	30.0%	30.8%	100.0%
前年増減比	-50.0%	100.0%	-13.3%	2.4%	4.3%	-3.9%	3.4%
社会福祉施設	0	18	24	31	50	60	183
割合	0.0%	9.8%	13.1%	16.9%	27.3%	32.8%	100.0%
前年増減比	-100.0%	125.0%	0.0%	6.9%	-5.7%	1.7%	4.6%

(4) 経験年数別の状況

	1年以内	1年超 3年以内	3年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超 30年以内	30年超	合計
全産業	762	405	217	393	520	104	2,401
割合	31.7%	16.9%	9.0%	16.4%	21.7%	4.3%	100.0%
前年増減比	4.0%	-5.2%	-10.3%	5.1%	-6.6%	5.1%	-1.3%

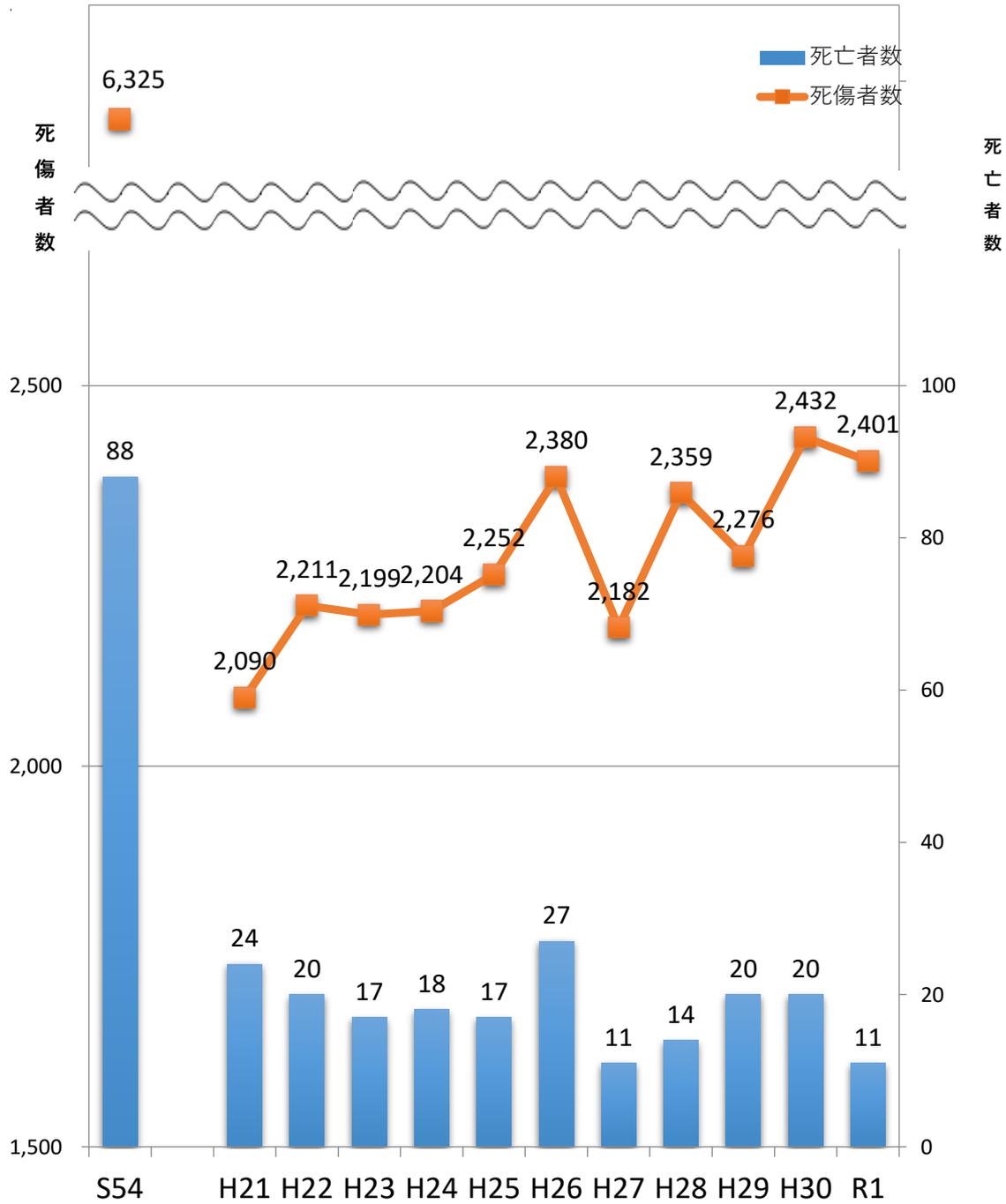


添付資料等

- 図表1 「群馬労働局管内における労働災害の推移」
- 図表2 「令和元年 労働者死傷病報告受理件数表」
- 図表3 「令和元年 死亡災害事例」
- 図表4 「令和元年 死亡災害発生状況」
- 図表5 「年別・事故の型別の労働災害発生件数」
- 図表6 「令和2年 労働者死傷病報告受理件数表」

図表 1

群馬労働局管内における労働災害の推移



令和元年 労働者死傷病報告受理件数表 図表 2

令和2年3月末確定
群馬労働局

業種別	高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減
製造業	127	270	42	224	18	38	10	729	792	-63
食料品製造業	46	105	10	41	7	5	2	216	224	-8
建設業	71	68	8	43	14	19	14	237	270	-33
木造家屋等 建築工事業	14	15		10	5		3	47	56	-9
運輸交通業	51	149	12	82	5	10	4	313	306	7
道路貨物運送業	36	143	11	82	4	10	3	289	292	-3
林業	6		5		1	3	3	18	22	-4
商業	86	144	22	56	19	15	5	347	325	22
小売業	71	112	16	36	18	12	5	270	254	16
保健衛生業	49	111	19	36	9	9	7	240	232	8
社会福祉施設	40	79	16	30	6	9	3	183	175	8
接客娯楽業	33	54	5	32	22	7	18	171	151	20
飲食店	13	26	3	15	3	3		63	68	-5
上記以外の事業	98	195	32	102	27	12	14	480	462	18
清掃・と畜業	18	29	9	24	5	2	4	91	98	-7
計	497	927	136	549	111	110	71	2,401	2,432	-31
前年同期	487	957	147	539	110	118	74	2,432		
増減	-6 10	-30	-11	10	-1 1	-8	-2 -3	-9 -31		

災害の種類別

災害の種類別・署別	高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減
事故の型別	墜落・転落	83	151	12	85	17	20	382	395	-13
	転倒	121	196	39	89	39	24	529	504	25
	はさまれ・ 巻き込まれ	56	126	22	73	15	10	313	375	-62
	切れ・こすれ	39	61	5	36	5	7	153	187	-34
	動作の反動・ 無理な動作	66	148	19	100	10	18	368	328	40
起因物別	建設機械等	8	7	2	1	1	3	24	24	
	食品加工用機械	2	18	2	6		1	30	28	2
	トラック	32	77	5	68	7	5	200	183	17
外国人の災害	22	62	5	67	6	5	168	133	35	
建設公共工事の 災害	8	8	1	4	2	3	3	29	36	-7

- 注1 この表は、死亡及び休業4日以上の労働者死傷病報告を集計しています。
 注2 各項目の下欄は死傷者数合計、上欄は死亡者数で下欄の数の内数です。
 注3 下の表は災害の種類別で、特に項目を設定して集計しています。

令和元年 死亡災害事例

図表 3

令和2年3月末確定
群馬労働局

番号	発生月 発生時間帯 労働者数	年齢 性別 職種	災害のあらまし	業種	事故の型別	起因物別
1	1月 14時頃 20人	70歳代 男 作業員	雨どい修理のため、脚立を使用して作業していたところ、バックしてきたフォークリフトが脚立に接触し、バランスを崩した被災者が、高さ約3mから墜落した。	農業	墜落、転落	はしご等
2	2月 17時頃 6人	50歳代 男 販売店員	ガソリンスタンド内において、被災者が構内を通行中、洗車機からバックで移動してきた乗用車に激突された。	燃料小売業	激突され	乗用車、バス、バイク
3	2月 9時頃 4人	60歳代 男 運転者	国道上を中型トラックを運転していた被災者が、対向車線へはみ出し、大型トラックと正面衝突した。	道路貨物運送業	交通事故(道路)	トラック
4	5月 3時頃 19人	50歳代 男 配達員	原付バイクで新聞配達中、国道を右折するため一時停止していたところ、後方から走行してきた乗用車に追突され頭部を強打し死亡した。	新聞販売業	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク
5	5月 6時頃 26人	50歳代 男 運転者	被災者が運転する中型トラックが国道を走行中に信号待ちのため停車していた大型トラックに衝突した。	道路貨物運送業	交通事故(道路)	トラック
6	6月 14時頃 4人	50歳代 男 運転者	中型トラックを運転し、集荷のため国道を走行中、道路補修工事現場に停められていた工事用車両に追突した。	道路貨物運送業	交通事故(道路)	トラック
7	9月 8時頃 897人	60歳代 男 作業員	派遣先工場内で、製品組立のためレンチでナット締め作業中、何らかの原因により後方に倒れ、鉄板敷きの床面に頭部を強打し急性硬膜下血腫により死亡した。	製造業	転倒	建築物・構築物
8	10月 13時頃 22人	30歳代 男 作業員	サイロ内の残量を確認するため、はしごに登ったところ墜落し、その際に裂傷した部位から細菌感染した。	畜産業	切れ、こすれ	その他の起因物
9	10月 14時頃 37人	50歳代 男 運転者	工事現場内において、回収する荷(鋼矢板)を移動式クレーンでトラックの荷台に積み込み作業中、荷台上の荷の位置調整をしようとしたところ、荷が崩れて近くにいた被災者が下敷きになった。	道路貨物運送業	崩壊、倒壊	荷姿のもの
10	11月 18時頃 49人	70歳代 男 配達員	新聞の集金業務のため乗用車で契約者宅を訪問し、集金終了後に車道に止めた自車へ戻ろうと車道を歩いていたところ、走行してきた乗用車に激突された。	新聞販売業	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク
11	12月 23時頃 73人	30歳代 男 運転者	4tトラックで県道を走行中、何らかの原因により中央分離帯に接触後対向車線を通り抜け、店舗の看板ポールに激突し、出血性ショックにより死亡した。	道路貨物運送業	交通事故(道路)	トラック

図表 4

令和元年 死亡災害発生状況

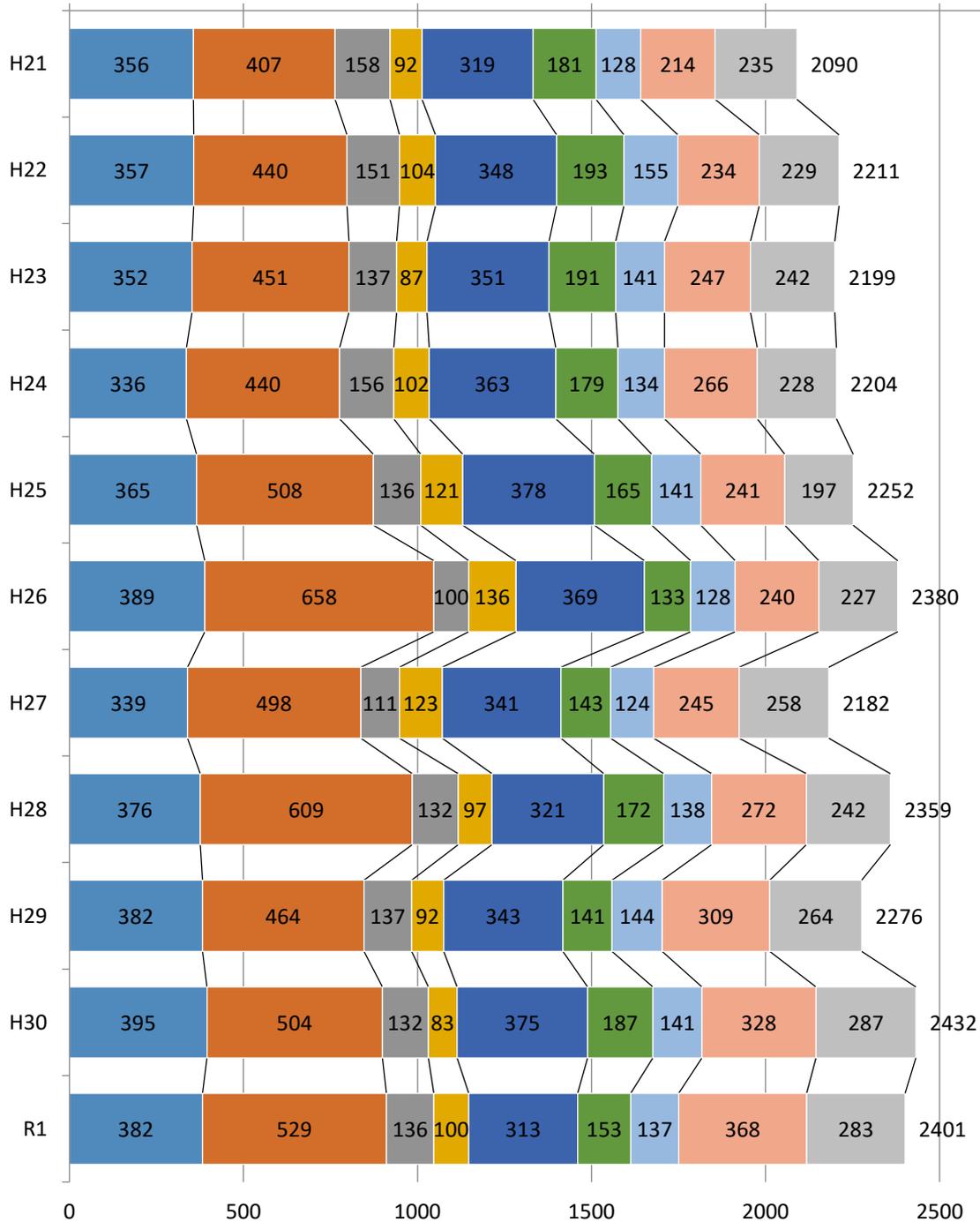
令和2年3月末確定
群馬労働局

	29年	30年	元年	対29年比	対30年比
製造業	7	3	1	-6	-2
建設業	3	6		-3	-6
運輸交通業	3	3	5	2	2
林業	1	2		-1	-2
商業	1		3	2	3
接客娯楽業	1	1		-1	-1
その他	4	5	2	-2	-3
計	20	20	11	-9	-9

図表 5

年別・事故の型別の労働災害発生件数

- 墜落・転落
- 転倒
- 飛来・落下
- 激突され
- はさまれ・巻き込まれ
- 切れ・こすれ
- 交通事故（道路）
- 動作の反動・無理な動作
- その他



令和2年 労働者死傷病報告受理件数表 図表6

令和2年3月末現在
群馬労働局

業種別	署別	高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減
製造業		15	50	5	34	6	10	2	122	118	4
	食料品製造業	8	22	3	5	2	1	2	43	43	
建設業		14	12		8	3	2	1	40	36	4
	木造家屋等建築工事業		4		1	1			6	6	
運輸交通業		13	28	2	14	3			60	1	-1
	道路貨物運送業	12	28	2	13	2			57	59	1
林業		1	1	2			2	1	7	7	
小売業		12	20	3	4	2	1	1	43	1	-1
社会福祉施設		4	10	3	4	1			22	49	-6
接客娯楽業		1	15		5	4	1	4	30	23	-1
	飲食店	1	8		1	1			11	24	6
上記以外の事業		22	36	7	16	5		4	90	9	-1
	清掃・と畜業	5	5		4				14	81	9
計		82	172	22	85	24	16	13	414	16	-2
前年同期		77	3	28	69	13	27	14	3	397	
増減		5	-3	-6	16	11	-11	-1	-3	17	

災害の種類別

災害の種類別・署別		高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減
事故の型別	墜落・転落	16	25	2	12	8	1	4	68	1	-1
	転倒	23	35	9	17	11	1	4	100	65	3
	はさまれ・巻き込まれ	8	25	3	16	1	5	1	59	92	8
	切れ・こすれ	5	13	2	3		1		24	48	11
	動作の反動・無理な動作	10	31		18	3	3	1	66	25	-1
起因物別	建設機械等		2				1		3	52	14
	食品加工用機械		6	2	1				9	8	-5
	トラック	11	20	1	3	2			37	5	4
外国人の災害	1	10		6				1	1	-1	
建設公共工事の災害	3							1	39	-2	
								4	18	18	
								1	4	8	-4

注1 この表は、死亡及び休業4日以上労働者死傷病報告を集計しています。
 注2 各項目の下欄は死傷者数合計、上欄は死亡者数で下欄の数の内数です。
 注3 下の表は災害の種類別で、特に項目を設定して集計しています。